

RF ルーフコントローラー

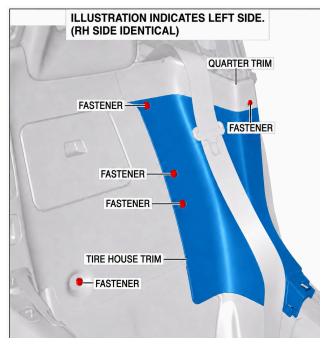
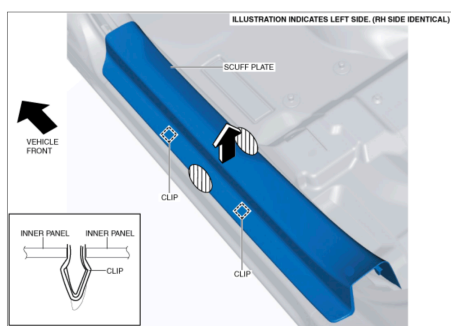
取り付け手順

① 車両準備

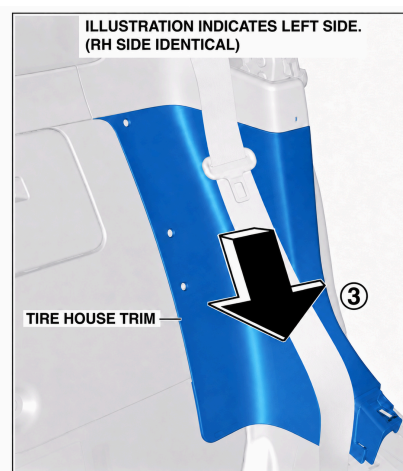
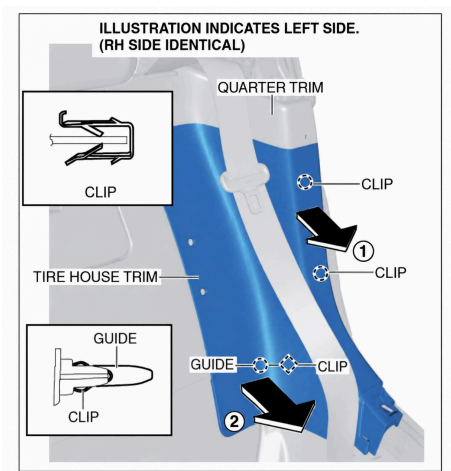
1. 車両を平坦な場所に駐車し、パーキングブレーキを確実に掛けます。
2. ルーフを全開にします。
3. 安全のため、車両の電源をOFFにしてから、バッテリーのマイナス端子を外します。

② 助手席側内装の取り外し

1. 助手席を一番前までスライドさせ、背もたれを前方いっぱいまで倒します。
2. 助手席側のスカッフプレートの前後両端を持ち、上方向に引き上げて取り外します。



3. 上図に示す5か所のファスナーを取り外します。側面の4か所は、細いマイナスドライバーなどで中央部分を浮かせてから、外周部分を持ってファスナー全体を引き抜きます。背面パネルの1か所は中央部分のないプラグタイプのため、そのまま引き抜いて取り外します。
4. タイヤハウストリムを図の矢印①②③の順に動かし、ボディパネルからクリップとガイドを外して取り外します。



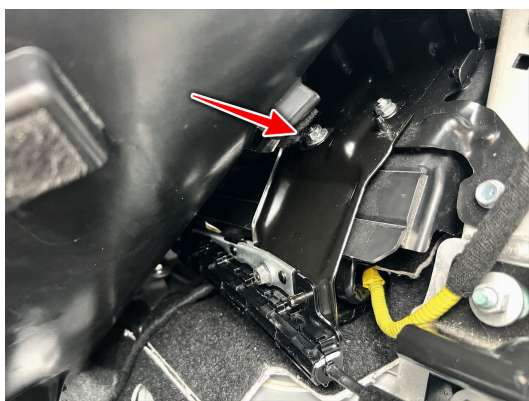
⚠ タイヤハウストリムを取り外すと、図の矢印で示すクリップが車体側に残ります。けがをするおそれがあるため、クリップ付近に手を掛けてトリムを引っ張らないでください。

取り外し後は、作業中のけがや傷付きを防ぐため、クリップをテープで覆って保護してください。

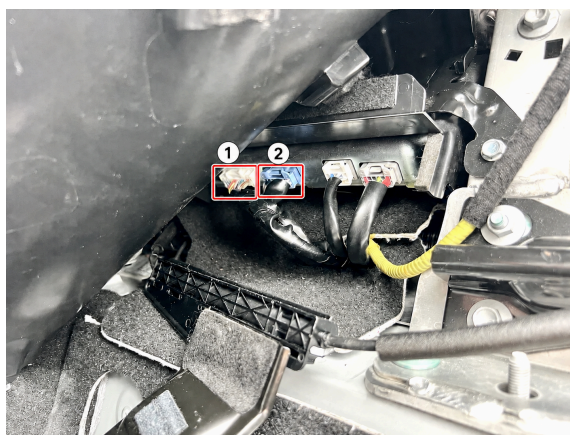
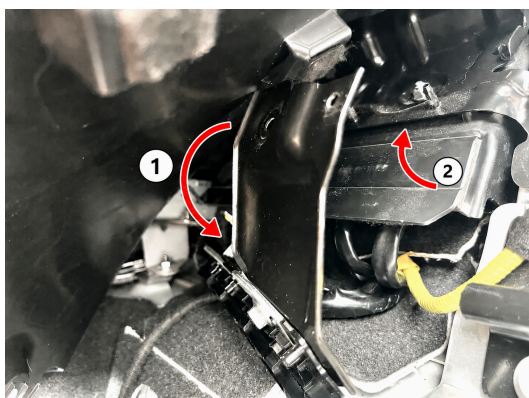


③ ルーフコントローラーの取り付け

1. 後部内装パネルを手前に引き、10mmのソケットレンチなどを使用して、図の矢印で示すナットを取り外します。



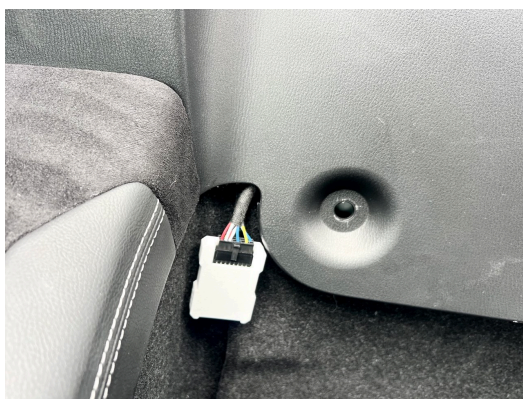
2. 金属ブラケットをスタッドボルトから手前に引き抜き、矢印①の方向へ倒します。続いて、樹脂カバーを矢印②の方向へめくり上げると、ハードトップコントローラー用コネクタが確認できます。



3. 左端の白色コネクタ(1)と、その隣の青色コネクタ(2)を取り外します。それぞれのコネクタ中央にあるロック爪を押しながら、配線ではなくコネクタ本体を持って引き抜きます。**断線するおそれがあるため、配線を引っ張らないでください。**
4. 取り外した各コネクタを、付属のカブラーオンハーネスの対応するコネクタに接続し、確実にロックされていることを確認します。

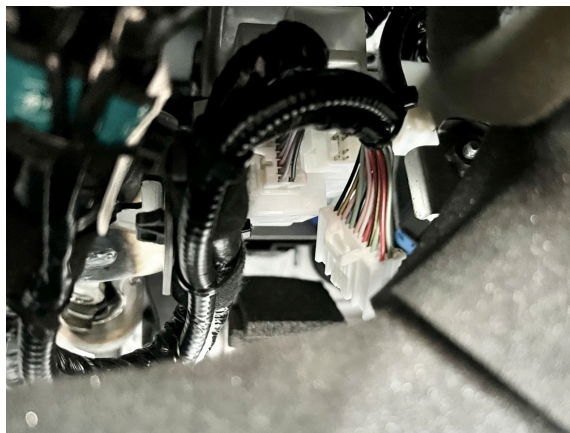
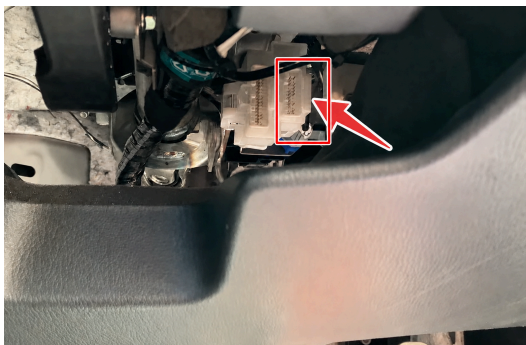


5. 付属ハーネスの延長配線を金属ブラケットの下側に通し、センターコンソールまで引き回します。延長配線のコネクタにルーフコントローラーを接続します。



④ IG コントローラーの取り付け（運転席側）

1. ステアリングを一番上まで上げ、ステアリングコラム下部とパネルの間に隙間を作ります。
2. その隙間から内部をのぞくと、2つのコネクタが見えます。図に示す右側のコネクタのロック爪を押しながら、コネクタ本体を持って取り外します。



3. 取り外した純正コネクタの間に、IG コントローラーの接続ハーネスを割り込ませます。

⑤ 動作確認

1. すべてのコネクタが確実に接続されていることを確認します。
2. バッテリーのマイナス端子を接続し、車内および車外からルーフが正常に開閉することを確認します。
3. 正常に作動することを確認した後、配線を挟み込まないよう注意しながら、取り外した内装部品を元に戻します。